

研修プログラム例

■オリエンテーション

- ①講師自己紹介
- ②受講者の自己紹介（研修で学びたいこと、参加目的等）

■ロジカルシンキング研修

- ①概要～論理とは何か？
- ②目的～論理を学ぶ意義、実社会で役に立つこと
- ③解説
 - ・三角ロジックとは？（ワラントの重要性）
 - ・三角ロジックと三段論法の違い
 - ・論理の飛躍とは？
 - ・早まった一般化（Hasty Generalization）とは？
- ④上記③の内容を元に演習を行いグループで議論、代表者が発表。

■ディベート思考で学ぶロジックの応用練習

- ①議論を活性化する Constructive Argument
 - ・与えられた議論（主張）に対して論理を重視して建設的に議論を進める方法
 - ・Cross-examination Game 「質問」と「意見」の違い
 - ・反論のテクニック
 - ・「反対してくれてありがとう」のマインドで建設的な議論を実施する
- ②問題分析と解決案
 - ・与えられてテーマに対して現状を分析、解決案を話し合う

■プレゼンテーション研修

- ①概要～プレゼンテーション研修の意義
- ②非言語コミュニケーション～アイコンタクト、ジェスチャーの重要性
- ③グループワーク
 - ・ブレインストーミング～問題分析と解決案を各自で発表
 - ・「論理」の復習、プレゼンの内容に主張、証拠、根拠（論拠）が通っているか？
 - ・グループ内で考えをまとめて発表の準備
 - ・アイコンタクトの練習
- ④グループ別にプレゼンテーションの実演
 - ・各グループで役割（担当）を決めてプレゼンテーションを実演
 - ・講師より良かった点、改善点を講評

■議論を客観視する判断力養成演習

- ①あるテーマに対して肯定、否定どちらの議論が優勢であったかを検証する方法
（例）我が社はネット広告を増やすべきである等
- ②肯定、否定双方の議論を「5つの主要争点」から検証して問題をより明確化する
（ディベートの試合を実施しなくても短時間で検証が可能）